

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※◎:警報レベル

○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第33週	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(48)			(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	191 0.04																16171
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	4104 1.34	26 0.90	25 0.83	▽	17 1.42	13 1.00	▽	2 0.67	3 1.00	△	6 1.00	8 1.33	▲	1 0.13	1 0.13		448
咽頭結膜熱	972 0.32	10 0.34	8 0.27	▼	2 0.17	1 0.08	▽				8 ◎1.33	7 ◎1.17	▼				676
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2553 0.83	23 0.79	37 1.23	△	8 0.67	15 1.15	△	1 0.33	1 0.33		12 2.00	13 2.17	△	2 0.25	8 1.00	△	3442
感染性胃腸炎	7664 2.50	42 1.45	96 3.20	△	14 1.17	47 3.62	△	4 1.33	10 3.33	▲	10 1.67	26 4.33	△	14 1.75	13 1.63	▼	5468
水痘	614 0.20	7 0.24	2 0.07	▽	3 0.25		▽	2 0.67	2 0.67					2 0.25		▽	440
手足口病	3079 1.00	57 1.97	30 1.00	▼	40 ◎3.33	23 1.77	▼	10 ◎3.33	3 1.00	▽	5 0.83	2 0.33	▽	2 0.25	2 0.25		1052
伝染性紅斑	570 0.19	4 0.14	8 0.27	▲	1 0.08		▽	1 0.33	1 0.33		1 0.17	7 1.17	△	1 0.13		▽	316
突発性発しん	1052 0.34	27 0.93	16 0.53	▽	5 0.42	2 0.15	▼	11 3.67	1 0.33	▽	5 0.83	6 1.00	△	6 0.75	7 0.88	△	586
ヘルパンギーナ	4526 1.48	151 ◎5.21	166 ◎5.53	△	60 ◎5.00	49 ◎3.77	▼	20 ◎6.67	5 1.67	▽	53 ◎8.83	49 ◎8.17	▼	18 2.25	63 ◎7.88	△	1892
流行性耳下腺炎	353 0.12	4 0.14	3 0.10	▽		2 0.15	△	1 0.33		▽		1 0.17	△	3 0.38		▽	102
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	2 0.00																
流行性角結膜炎	571 0.83	2 0.25	8 1.00	△	2 0.50	6 1.50	▲					1 1.00	△		1 0.50	△	86
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7 0.01																20
クラミジア肺炎	1 0.00																
マイコプラズマ肺炎	129 0.27	10 1.00	3 0.30	▽	10 2.50	3 0.75	▽										97
細菌性髄膜炎	14 0.03																8
無菌性髄膜炎	19 0.04																6

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
E型肝炎	患者				1	
レジオネラ症	患者	1				
クロイツフェルト・ヤコブ病	患者	1				
後天性免疫不全症候群	患者	1				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	患者	1				
百日咳	患者	1	1			ワクチン接種歴:不明2人。小児1人、大人1人。
風しん	患者			1		ワクチン接種歴:不明1人。

<通信欄>

※トピックスで、ヘルパンギーナについて掲載しています。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ															
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	6	5	8	4	2										25
咽頭結膜熱		2	1	2		2					1				8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	2	7	8	7	3	3	4	1	1			37
感染性胃腸炎	1	20	14	15	11	8	8	4	2	2	7	4			96
水痘				1			1								2
手足口病		5	7	3	2	5	3	1	2	1		1			30
伝染性紅斑					1	4	1	2							8
突発性発しん		6	9		1										16
ヘルパンギーナ	2	14	58	35	14	20	8	6	3	1	3	2			166
流行性耳下腺炎						1	1				1				3

< 平成30年7月 月報 >

2018年8月22日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～7月	
	6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月		
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	15	18	9	12	2		2	4	2	2	131
	定点当り	1.50	1.80	2.25	3.00	2.00		1.00	2.00	0.67	0.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	7	6	1		1	1	4	4	1	1	58
	定点当り	0.70	0.60	0.25		1.00	1.00	2.00	2.00	0.33	0.33	
尖圭コンジローマ	報告数	5	4	2	2			1	1	2	1	23
	定点当り	0.50	0.40	0.50	0.50			0.50	0.50	0.67	0.33	
淋菌感染症	報告数	3	2	2						1	2	19
	定点当り	0.30	0.20	0.50						0.33	0.67	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	11	8	1		1	1	3	2	6	5	55
	定点当り	1.10	0.80	0.25		1.00	1.00	1.50	1.00	2.00	1.67	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	22	20	12	10				1	10	9	127
	定点当り	2.20	2.00	3.00	2.50				0.50	3.33	3.00	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数											
	定点当り											

< トピックス >

ヘルパンギーナ情報

県平均の定点当たり報告数は、6週連続で警報レベルとなっています。
地区別では、村山地区、置賜地区、庄内地区が警報レベルとなっています。

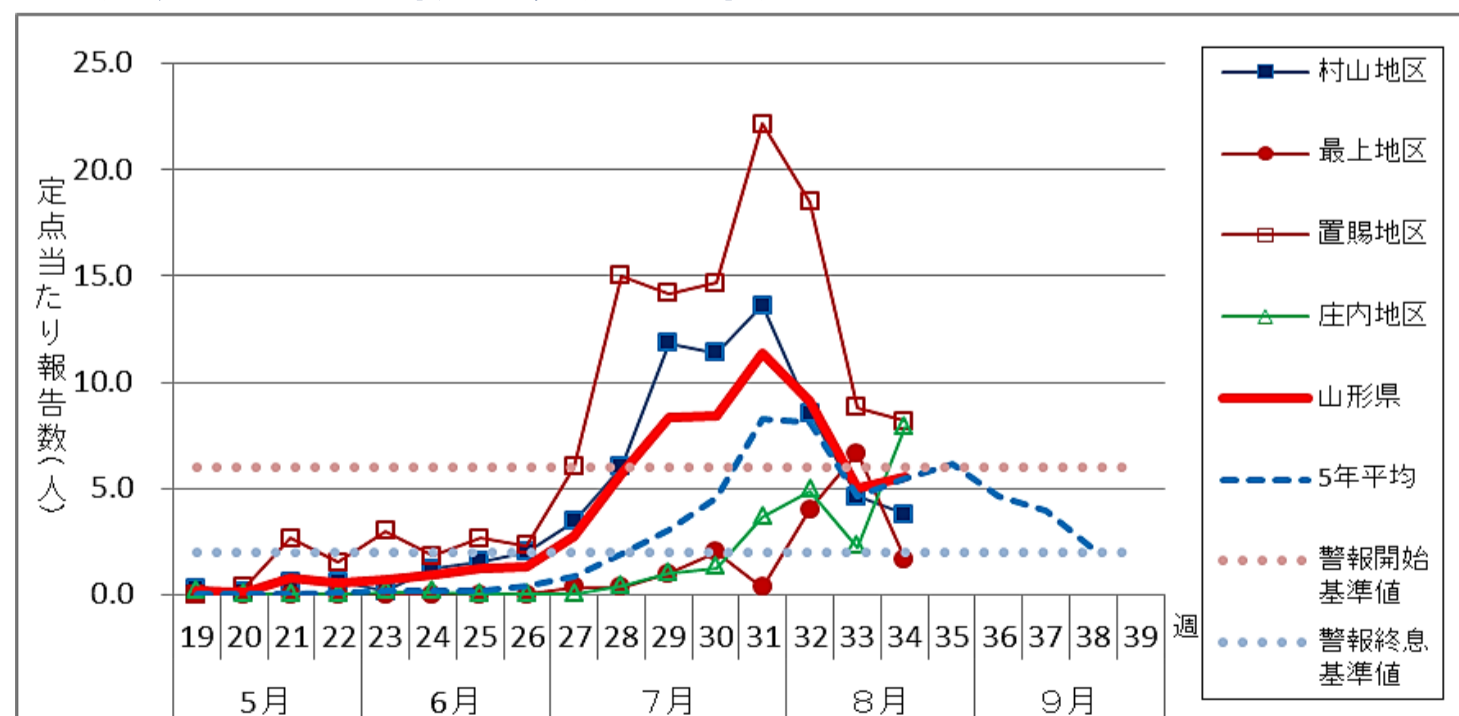
ヘルパンギーナ

- ・警報開始基準値:6人 警報終息基準値:2人
- ・第34週 定点当たり報告数(山形県:5.53人)
村山:3.77人 最上:1.67人 置賜:8.17人 庄内:7.88人

< ヘルパンギーナとは >

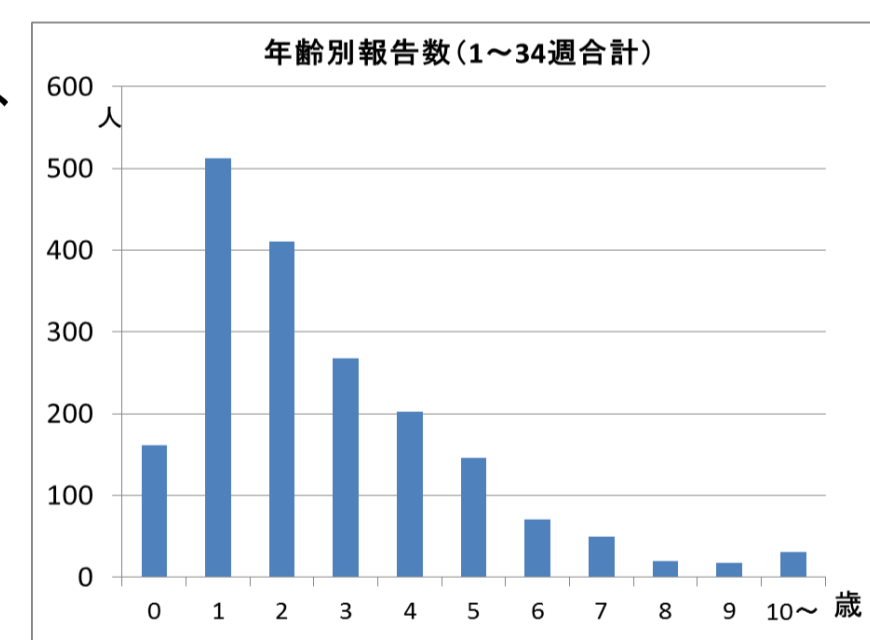
エンテロウイルス(コクサッキーウイルスA群など)による感染症で、幼児を中心に、夏に流行します。突然の高熱で発症し、続いてのどの痛み、のどの奥に水疱が現れます。のどの奥の水疱は、やがて破れて痛みを伴います。

1.地区別定点当たり報告数(山形県)



2. 年齢別内訳

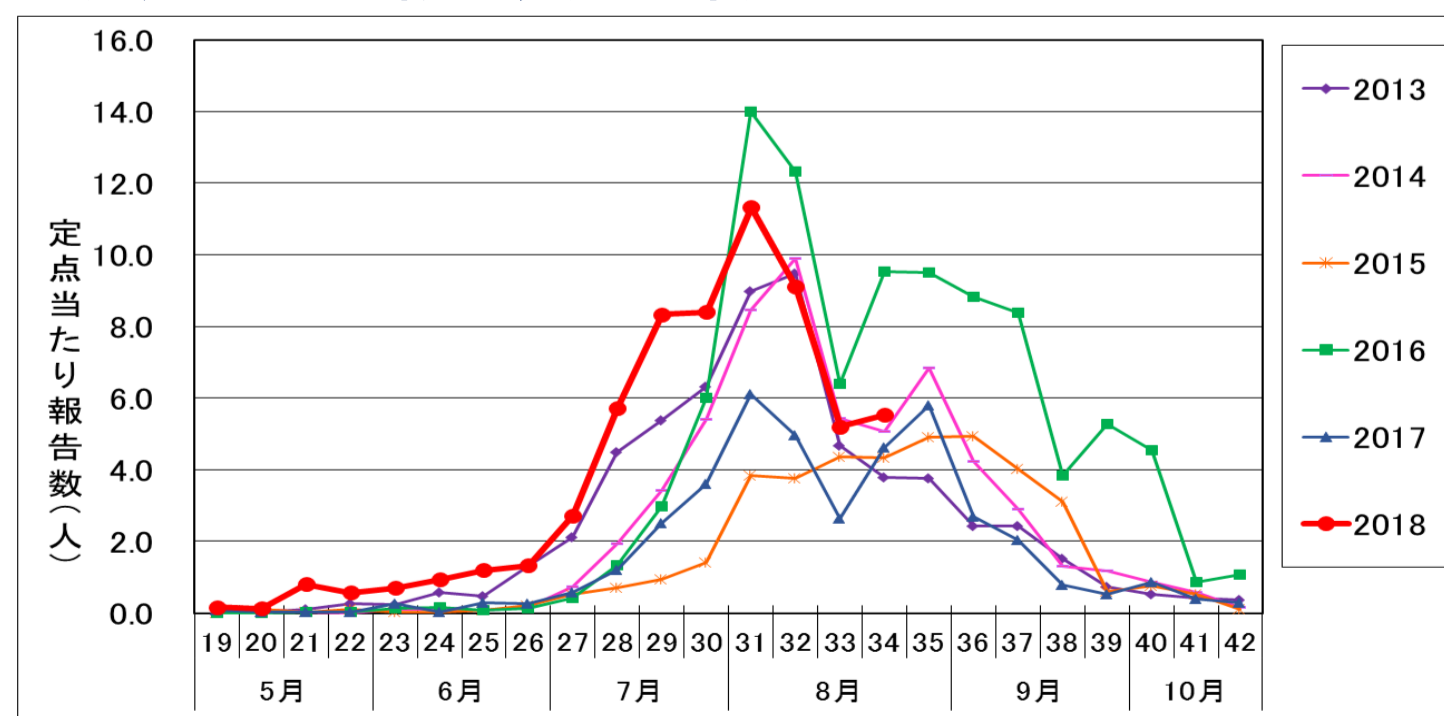
年齢別では、1歳をピークに、5歳位までの幼児の報告が多くなっています。



3. ウイルス分離・検出状況 : 山形県衛生研究所(8月21日現在)

2018年は、県内のヘルパンギーナの患者からコクサッキーウイルスA(以下CA)10型:15件、CA2型:6件、CA4型:2件分離・検出されています

4. 年別定点当たり報告数(山形県)



ヘルパンギーナの治療は、対症療法が中心となります。口腔内の痛みにより、水分がとりにくい場合もありますので、脱水に注意しましょう。

予防法としては、患者との濃厚な接触を避けることと、うがい、手洗いを徹底することが大切です。回復後も、便中には2～4週間にわたり、ウイルスが排泄されますので、おむつ交換や、トイレの後は特に入念に手を洗いましょう。

しっかり手洗い!



おむつ替えの後は入念に!

